

町村協会だより 40 (渡島支庁管内八雲町)

会員確保が大きな課題

第四十回目として紹介します

協会は、渡島半島の北部に位置し、平成十七年十月に道内でも有数の酪農地帯である八雲町と、往時はニシンの千石場所として栄えた旧熊石町と合併し、日本海と太平洋の二つの海をもつ町の八雲町身体障害者福祉協会

して栄えた旧熊石町と合併し、日本海と太平洋の二つの海をもつ町の八雲町身体障害者福祉協会



創立55周年記念表彰式

(池田幸也会長)です。

同協会は昭和二十七年一月五日に設立され、現在の会員数は五十五名おります。

役員及び執行体制は、池田会

長を筆頭に、副会長三名、理事五名、監事二名、会計一名、事務局長一名の計十三名で構成され



渡島地区スポーツ大会で優勝

ております。

主な年間行事及び活動内容

* 定期総会

* 研修会の開催(春・秋(一泊))

* 新年恒例会の開催

* 役員会の開催(年四回)

* 赤い羽根街頭募金に協力

* 社協主催ふれあい広場に参加

* 渡島支庁地区身体障害者福祉

大会・

スポー

ツ大会

に参加

* 全道身

体障害

者福祉

大会に

参加



渡島地区スポーツ大会

八雲町身体障害者福祉協会PR

同協会は、会員相互の扶助と福祉増進、並びに文化的向上を図ることを目的として活動しております。しかし、会員の高齢化や個人情報保護条例により、社会環境も大きく変わっている現在、会員数の確保が大きな課題となっており、会長を中心に様々な活動に取り組んでおります。



春の研修会(懇親会)